平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年6月4日

上場会社名　株式会社フジ・コーポレーション　　上場取引所　大
コード番号　7605　URL　http://www.fujicorporation.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 遠藤　文樹
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長　(氏名) 多賀　睦実　TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日　平成25年6月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第2四半期の業績(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	13,605	18.0	1,554	7.1	1,588	7.9	937	13.7
24年10月期第2四半期	11,534	22.1	1,451	34.7	1,471	31.3	824	39.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	199.34	―
24年10月期第2四半期	175.37	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年10月期第2四半期	12,138	5,841	48.1	1,242.39
24年10月期	11,775	5,024	42.7	1,068.53

(参考) 自己資本　25年10月期第2四半期　5,841百万円　24年10月期　5,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	―	0.00	―	30.00	30.00
25年10月期	―	0.00			
25年10月期(予想)			―	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年10月期の業績予想(平成24年11月 1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	7.4	1,650	4.9	1,700	3.5	940	3.5	199.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(注)「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に該当します。詳細は、添付資料4ページ「(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期2Q	4,840,000 株	24年10月期	4,840,000 株
② 期末自己株式数	25年10月期2Q	137,994 株	24年10月期	137,994 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期2Q	4,702,006 株	24年10月期2Q	4,702,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(1)経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 4
４．四半期財務諸表 …… 5
（１）四半期貸借対照表 …… 5
（２）四半期損益計算書 …… 7
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
５．補足情報 …… 9
販売の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国の経済は、新政権の発足による金融緩和等景気対策への期待感から、円安・株高へと転じ、景気回復感が緩やかに高まってきておりますが、消費税増税や雇用情勢、欧州政府債務危機や日中関係の動向など、国内外の懸念材料が残っており、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社におきましては、全国的な大雪とテレビコマーシャル等広告戦略の相乗効果により、売上が好調に推移いたしました。

この結果、当第２四半期累計期間の売上高は13,605百万円（前年同期比18.0％増）、営業利益は1,554百万円（前年同期比7.1％増）、経常利益は1,588百万円（前年同期比7.9％増）、四半期純利益は937百万円（前年同期比13.7％増）と増収増益となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤは8,276百万円（前年同期比20.0％増）、ホイールは3,880百万円（前年同期比13.3％増）、用品は484百万円（前年同期比8.8％増）、作業料は963百万円（前年同期比25.3％増）となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は9,063百万円（前年同期比19.5％増）、本部売上高(通販)は3,011百万円（前年同期比14.2％増）、本部売上高(卸)は1,529百万円（前年同期比16.7％増）となっております。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期会計期間末における資産は12,138百万円（前事業年度末比362百万円増加）となりました。主な変動要因は、商品297百万円の増加、現金及び預金243百万円の増加、未収入金142百万円の減少などによるものであります。

また、負債は6,296百万円（前事業年度末比454百万円減少）となりました。主な変動要因は、長期借入金295百万円の減少、未払法人税214百万円の増加、短期借入金200百万円の減少、前受金106百万円の減少などによるものであります。

なお、純資産は5,841百万円（前事業年度末比817百万円増加）となりました。主な変動要因は、利益剰余金796百万円の増加などによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」）という。）は801百万円（前事業年度末比242百万円増加）となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1,154百万円となりました。（前年同期は522百万円の獲得）

これは主に、税引前四半期純利益1,565百万円、減価償却費225百万円、売上債権の増加額110百万円、たな卸資産の増加額297百万円、法人税等の支払額419百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は240百万円となりました。（前年同期は1,168百万円の使用）

これは主に、有形固定資産の取得による支出238百万円、無形固定資産の取得による支出25百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は672百万円となりました。（前年同期は919百万円の獲得）

これは主に、短期借入金の純減少額200百万円、長期借入金の返済による支出320百万円、配当金の支払額140百万円などによるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

今後の業績見通しにつきましては、直近の売上動向に鑑みて、平成25年３月４日に公表しました「平成25年10月期第１四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の算出方法)

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期会計期間より、平成24年11月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年10月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	563,394	806,841
売掛金	981,951	986,556
商品	2,908,462	3,205,778
未収入金	506,112	363,421
その他	262,911	234,553
貸倒引当金	△177	－
流動資産合計	5,222,655	5,597,151
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,563,127	2,670,375
減価償却累計額	△517,803	△553,143
建物（純額）	2,045,324	2,117,232
土地	1,805,956	1,805,956
その他	2,554,807	2,645,196
減価償却累計額	△1,018,274	△1,167,468
その他（純額）	1,536,533	1,477,728
有形固定資産合計	5,387,814	5,400,916
無形固定資産	192,278	190,391
投資その他の資産	972,551	949,783
固定資産合計	6,552,644	6,541,091
資産合計	11,775,299	12,138,243

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年10月31日)	当第２四半期会計期間 (平成25年４月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,917,869	1,833,616
短期借入金	600,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	640,000	615,500
未払法人税等	430,102	644,436
賞与引当金	45,360	45,510
資産除去債務	―	1,586
前受金	290,144	184,068
その他	318,707	362,054
流動負債合計	4,242,183	4,086,772
固定負債		
長期借入金	1,955,000	1,659,500
退職給付引当金	61,826	68,126
資産除去債務	81,833	86,176
その他	410,221	395,965
固定負債合計	2,508,881	2,209,768
負債合計	6,751,065	6,296,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	531,400	531,400
資本剰余金	568,000	568,000
利益剰余金	3,952,361	4,748,579
自己株式	△32,256	△32,256
株主資本合計	5,019,504	5,815,723
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	4,729	25,979
評価・換算差額等合計	4,729	25,979
純資産合計	5,024,234	5,841,702
負債純資産合計	11,775,299	12,138,243

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）
売上高	11,534,020	13,605,367
売上原価	7,960,873	9,275,216
売上総利益	3,573,147	4,330,151
販売費及び一般管理費	2,121,355	2,776,003
営業利益	1,451,791	1,554,148
営業外収益		
受取利息	3,018	2,892
協賛金収入	7,594	15,688
その他	19,855	29,282
営業外収益合計	30,467	47,863
営業外費用		
支払利息	9,427	12,878
その他	1,093	498
営業外費用合計	10,521	13,377
経常利益	1,471,737	1,588,634
特別利益		
固定資産売却益	1,185	1,126
特別利益合計	1,185	1,126
特別損失		
固定資産除却損	2,263	－
減損損失	－	24,373
特別損失合計	2,263	24,373
税引前四半期純利益	1,470,659	1,565,387
法人税等	646,071	628,109
四半期純利益	824,587	937,278

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,470,659	1,565,387
減価償却費	106,735	225,542
減損損失	－	24,373
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,870	150
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,158	6,299
貸倒引当金の増減額（△は減少）	54	△177
受取利息及び受取配当金	△3,018	△2,892
支払利息	9,427	12,878
無形固定資産除却損	2,263	－
固定資産売却損益（△は益）	△1,185	△1,126
売上債権の増減額（△は増加）	△277,043	△110,680
たな卸資産の増減額（△は増加）	33,892	△297,315
仕入債務の増減額（△は減少）	△466,874	69,148
その他	22,725	92,605
小計	904,665	1,584,194
利息及び配当金の受取額	3,017	2,897
利息の支払額	△9,186	△12,966
法人税等の支払額	△376,485	△419,379
営業活動によるキャッシュ・フロー	522,011	1,154,745
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の純増減額（△は増加）	742	△970
有形固定資産の取得による支出	△1,078,323	△238,145
有形固定資産の売却による収入	3,285	5,666
無形固定資産の取得による支出	△108,849	△25,114
敷金の差入による支出	△3,000	△4,002
その他	17,721	22,499
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,168,423	△240,066
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,200,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△150,000	△320,000
リース債務の返済による支出	△12,598	△12,112
配当金の支払額	△118,294	△140,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	919,107	△672,202
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	272,695	242,477
現金及び現金同等物の期首残高	413,467	559,408
現金及び現金同等物の四半期末残高	686,162	801,885

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

５．補足情報

販売の状況

①品種別売上高

	前第２四半期累計期間 自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日		当第２四半期累計期間 自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日	
	売上高(千円)	構成比(%)	売上高(千円)	構成比(%)
タイヤ	6,895,327	59.8	8,276,814	60.8
ホイール	3,424,660	29.7	3,880,745	28.5
用品	445,106	3.9	484,271	3.6
作業料	768,926	6.6	963,536	7.1
合　　計	11,534,020	100.0	13,605,367	100.0

②販路別売上高

	前第２四半期累計期間 自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日		当第２四半期累計期間 自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日	
	売上高(千円)	構成比(%)	売上高(千円)	構成比(%)
店舗売上	7,585,506	65.8	9,063,745	66.6
本部売上(通販)	2,637,558	22.9	3,011,951	22.1
本部売上(卸)	1,310,954	11.3	1,529,669	11.3
合　　計	11,534,020	100.0	13,605,367	100.0